

「カーボンマネジャーWG」の今後の進め方

平成23年 6月 7日
カーボンマネジャーWG

1. 基本方針

(1) 当面の目標

- 本格的な実施に向け、具体的な「評価・認定スキーム」を念頭に置きつつ検討を進める。
- 他方、併せて、東日本大震災後の電力不足の現状等にも速やかに対応・貢献できるよう、実証事業を通じ、「レベル1～4に相当する人材」の一定規模(50～100名を目途)の早期、具体的には今冬に間に合う形での輩出を狙いとする。

(2) 当面の具体的な取組み

- このため、まずは、本WGのメンバーとともに、本戦略の推進のための以下の①及び②の事業を行う「カーボンマネジャー事業主体」(以下、単に「事業主体」という。)について、WGとして、速やかに公募・選定を行う。
 - その際、WGの開催等に係る内閣府本年度予算を活用する。
- ① WGの行う評価基準、育成プログラムの作成に係る協力(当面、対象となるレベルは1～4。実証事業後の検証等を含む。)
 - ② 実証事業に係る以下の各事業の企画・実施(当該主体が統括した上で一部事業を他者へ委託することも可能。対象レベルは1～4の一部又は全部)
 - ・ 研修生に対する研修実施(レベル2～4は5日間程度)
 - ・ 研修後、研修修了生の関連企業・団体等における実働(2～3週間程度)
 - ・ 実働後、研修修了生に係る評価等

- また、上記公募結果なども参考に、「カーボンマネジャー推進協議会(仮称)」の発起人候補を選定し、本協議会の発起人会・設立総会を早期に開催する。
- なお、速やかに本WG名を「カーボンマネジャーWG」と改称することなどにより、「カーボンマネジャー」に関するキャリア段位制度等の周知徹底、広報強化を図る。

2. 年内のスケジュール

- 上記の基本方針に鑑み、今後のスケジュール(目途)は、以下のとおり。

【6月7日】

- ◇ 第5回WGの開催
 - ・ 今後の進め方についての意思統一
- ◇ 「事業主体」の公募開始

【7月上旬】

- ◇ 第6回WGの開催
 - ・ 「事業主体」の選定 (5~10事業者程度)

【7月上旬~下旬】

- ◇ 事業主体の代表者等も参加・協力した形でのWG等の集中開催
 - ・ 評価基準、育成プログラムの作成作業
- ◇ 「カーボンマネジャー推進協議会」の発起人会開催(その後、設立総会は、準備が整い次第開催)

【7月下旬~8月上旬】

- ◇ 第〇回WGの開催
 - ・ 評価基準、育成プログラムの決定、及び、
実証事業実施及びその評価に係る詳細の決定

【8月上旬～9月上旬】

- ◇ 研修の実施

【9月上旬～10月上旬】

- ◇ 協力企業・団体での実働

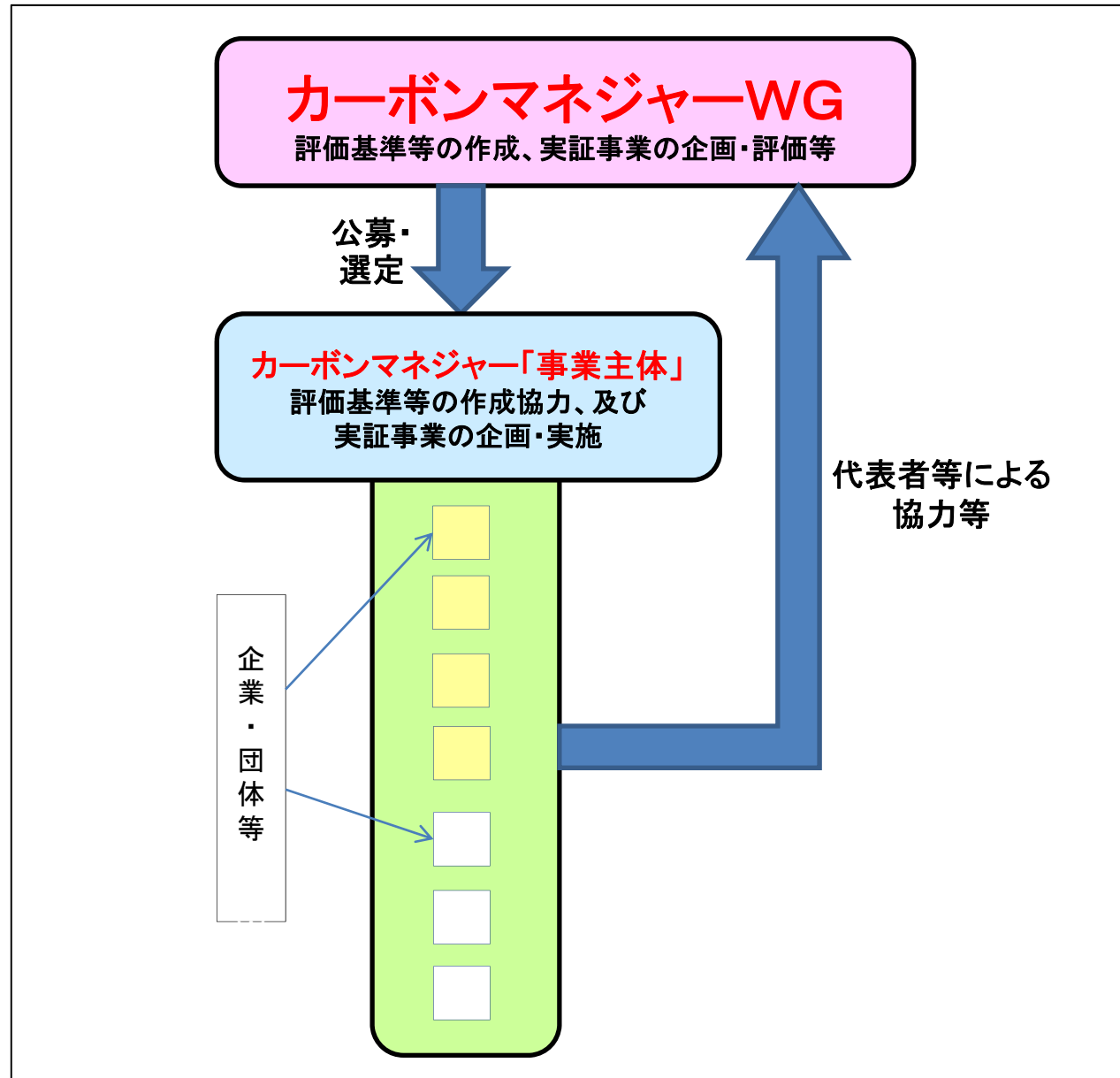
【10月上旬～下旬】

- ◇ 評価手続き実施
- ◇ 第〇回WGの開催
 - ・ 評価結果の公表

【11月以降】

- ◇ 予算措置、「カーボンマネジャー評価認証委員会(仮称)」の人选を含めた、「評価・認定スキーム」全体の具体的設計(評価基準等の検証等を含む。)

カーボンマネジャーWG 今後の進め方



カーボンマネジメント「事業主体」による 実証事業のイメージ

カーボンマネジャーWG

事務局

公募・
選定

○「事業主体」の公募・選定

○人材(暫定レベル)の評価・
最終判定

事業主体

〔研修機関、教育機関(大学・専修学校)、
審査機関、一般企業など〕

○5~10事業者程度を想定

○レベル1~4の一部又は全部に相当する人材を輩出

○必要に応じ、委託先・関連機関等を統括

統括・連携

実働後、研修修了生
に対する**評価等**

研修修了生の
関連企業・団体等に
おける**実働**
(2~3週間程度)

研修生に対する
研修実施
(レベル2~4は5日間程度)